



校 訓 自立・共生・進取

学校教育目標

ふるさとを愛し、ともに学ぶ、たくましい生徒の育成

西川中だより

第 179 号

令和 8 年 3 月 27 日

西川町立西川中学校

校長 阿部 仁志

ご卒業 おめでとうございます

3月14日(土)、第24回卒業証書授与式が執り行われました。ご来賓の皆さま、保護者の皆さま、在校生が見守る中で、証書を受け取った26名の卒業生はそれぞれの道に進む決意を新たにしました。高い志とふるさと西川町を愛する気持ちを強く持ち、前進し続けて欲しいと思います。

卒業生の未来に幸多からんことを祈念いたします。



教職員人事異動のお知らせ



【 転 出 】

【 転 入 】

役職	氏名	転出先	役職	氏名	前任校
校 長	阿部 仁志	退 職	校 長	天野 岳彦	神町中学校
教 諭	佐藤 嘉男	河北中学校	講 師	布川 聡子	朝日中学校
教 諭	西堀 由博	明倫学園 (教頭新採)	講 師	土田 綾人	河北中学校
講 師	安藤 千廣	朝日中学校	非常勤講師	高橋 あや	陵西中学校
講 師	渡邊 香	陵西中学校	事務職員	細谷 真弓	本郷東小学校
事務職員	金子 季美	退 職			

※ 上記以外転出入者は次号の「西川中だより」でお知らせいたします。

職業（生き方）講話&AI 謎解き実体験

3月11日（水）、西川町 AI 謎解きゲームを製作した（株）クリエイターズネクスト社長、窪田 望氏を講師にお招きして全校生徒を対象に標記講話が開催されました。実際に謎解きゲームを体験し、故郷西川町の素晴らしさに改めて気づくことができました。「西川を元気にする西川学園子どもチャレンジ事業」として行われたもので、講師の窪田さんはじめスタッフの黒川さん、福島さん、町関係各位の皆さまに心からお礼申し上げます。ありがとうございました。



「志高く持て」（学校文集「水芭蕉」第24号の発刊に寄せて） 校長 阿部 仁志

「志高く持て」、これは西川中生にいつまでも大切にしていって欲しい言葉だと思っています。今年の入学式「式辞」の中でも触れさせていただきました。

『西川中学校校歌のお話を少しだけさせていただきます。校歌を作詞したのは、合唱曲「名づけられた葉」で有名な新川和江氏です。一番の歌詞に「志高く持て」というフレーズがあります。この「志」という言葉、今日から中学校生活が始まる皆さんには特に大切にしたい言葉だと思えます。

「志」という言葉について、新入生の皆さんに期待したいことと関連させながらもう少しお話していきます。

期待したいことの1つ目は、学習に一生懸命に取り組むということです。予測困難な時代と言われる未来を逞しくそしてしなやかに生き抜くためには、学力という確固たる土台が必要です。皆さん一人ひとりの「志」に基づく、なりたい自分を達成するために、目標を持って毎日の授業や家庭学習にしっかりと取り組んで欲しいと思います。

2つ目は、人間力を高めるということです。自分たちで考え、企画・運営する体育祭や西川祭など、皆さんの人間力が高まる機会が中学校にはたくさんあります。部活動や日々の友だちとの関わりももちろんそうです。一人ひとりの「思い」と「志」を大切にしたい自主的・自発的な学校生活を先生方、先輩方と一緒に作っていきましょう。』

校歌の作詞を担ってくださった新川和江氏は「校歌披露式と記念講演」の中で、輝く新緑の中で冠雪を頂く月山、豊かな清流寒河江川、天に向かって一筋に吹き上がる噴水に魅了されて作詞をなさったこと、「夢」という漠然とした言葉ではなく「志」という人間としての強い決意を感じる言葉を入れることにこだわりがあったことなどについて述べられました。

この思いを受け継ぎ実践していくこと、それは西川中学校で学びそして携わった者の使命と強く感じ、改めて声高に言わせていただきます。「西川中生よ、志高く持て！」



御礼とお知らせ

令和7年度「西川中だより」は今号をもって終了いたします。お読みいただきありがとうございました。次年度も、本たよりはタブレット「つながるくん」を活用してのデジタル配信となります。引き続き宜しくお願い申し上げます。